







子宮頸がん治療開発マップ 2017.1.

※特殊組織型（小細胞癌など）を除く

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬		
Stage IA	単純 or 準広汎 or 広汎 子宮全摘術 					
Stage IB1	広汎子宮全摘術 	JCOG1101 腫瘍2cm以下に対する 準広汎子宮全摘術 2012.12~ 				
Stage IB2	術後再発リスク群 広汎子宮全摘術 + (同時化学) 放射線療法 ¹⁾ (同時化学) 放射線療法 ¹⁾	JCOG0102 術前化学療法 2004. 11→2005. 4 	JCOG1402 (放射線治療グループと共同) 術後再発 高リスク群に対する IMRT-同時化学放射線療法 ¹⁾ 2017.1~ IMRT：強度変調放射線治療 	JGOG1067 骨盤リンパ節陽性 術後 イリノテカン+ ネダプラチン (Phase II) 10.1~11.12 →17.2最終解析		
Stage IIA					GOTIC002 初回CCRT後 Consolidation UFT 2010. 5~	JGOG 術後再発中・高リスク群に対する 術後補助シスプラチンCCRT vs. TP or TC (Phase III) 計画中
Stage IIB Stage IIB (bulky)						
Stage III				JGOG1066 シスプラチン-CCRT PhaseII →12.8	JACCRO GY-01 TP-CCRT Phase II 09.12→15.11	
Stage IVA						
Stage IVB	局所治療で制御可能	JCOG0505 局所治療で制御不能 TP療法 vs. TC療法 ~2009. 11→2011. 12 	局所治療で制御不能 GOG204 →TP療法 GOG240 →TP療法+ベバシズマブ	S-1		
再発	手術または(同時化学)放射線療法 ¹⁾				JCOG1311 Tri-TC vs. ddTC (Phase II/III) 2015.10~ 一時休止中	シスプラチン vs. S-1+シスプラチン →最終解析待ち

1) 同時化学放射線療法(CCRT)：化学療法(標準はシスプラチン 40 mg/m²/w 5-6回投与)と外部照射(全骨盤照射)±腔内照射の同時併用
 TC：パクリタキセル+カルボプラチン、Tri-TC：3週毎のTC、ddTC：パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎に投与するTC
 TP：パクリタキセル+シスプラチン
 * 2016年5月 本邦でもベバシズマブが子宮頸癌に適応拡大となっている